
2015年3月期 第3四半期 決算説明資料

2015年 1月 29日

日本ガス株式会社
(日本瓦斯株式会社)

目次

1. はじめに（ニチガスって？） P. 2
2. 2015年3月期 第3四半期決算のポイント P. 4
3. 2015年3月期 第3四半期決算の実績と取組 P. 5
4. 2015年3月期 通期業績予想 P.15
5. 株主様への還元に関して P.18

1. はじめに（ニチガスって？） ①

● ニチガスは小売が強みのエネルギー企業です。ガスと電力を国内で110万軒、海外で20万軒のお客様にお届けしています。

- 会社名 日本瓦斯株式会社
(商標：ニチガス)
- 設立 1955年
(都市ガスの業歴：49年、LPGの業歴：60年)
- 事業内容 総合エネルギー事業
(国内売上比率：都市ガス4割、LPG6割)
- ビジネスエリア
 - ・ 国内：関東全域
(関東は全国の世帯数の4割以上が集中)
 - ・ 海外：アメリカ(テキサス、カリフォルニア、北東部7州)、豪州
- お客様数
 - ・ 国内：110万軒
 - ・ 海外：20万軒
- 従業員
 - ・ 国内：1,477人(連結)
 - ・ 海外：100人(持分法) *2014年12月末時点



1. はじめに（ニチガスって？） ②

- ニチガスは都市ガスと電力の自由化を大きなチャンスと考えています。その為に様々な準備を進めています。

ガス 関東お客様数

ニチガス お客様推移

全国の都市ガス事業者約200社の中で第8位

日本ガス
716 (10.2%)

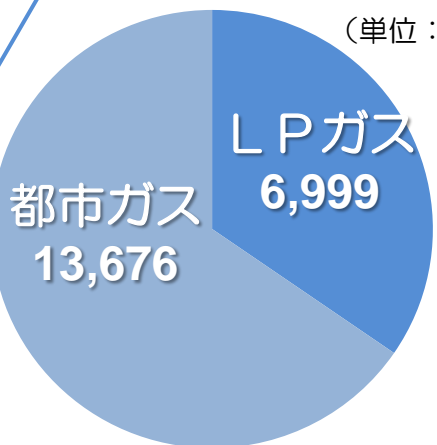
LPガス事業者約20千社の中で、
直売小売として最大手！

(単位：千軒)

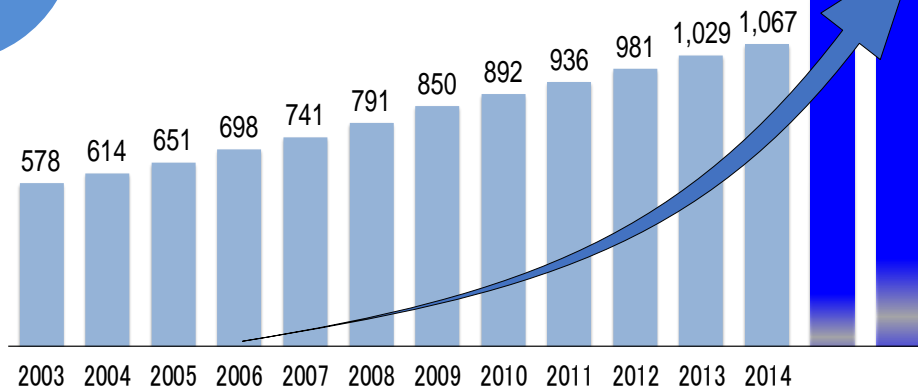
関東圏3位

日本ガス
382 (2.8%)

(単位：千軒)



※2014年12月末現在当社グループのお客様件数は1,098千軒



成長余地大きい！
特に都市ガスでは13百万軒以上の成長余地！

2. 2015年3月期第3四半期決算のポイント

- 2015年3月期 第3四半期決算のポイントは下記の4点
 - 15年3月期通期 予想営業利益100億円を達成見込
(4期連続最高営業・経常益の見込み)
 - お客様数がほぼ110万軒に到達
 - ガスと電力のセット商品を成約・販売
 - 海外事業が順調に拡大

3. 2015年3月期第3四半期決算の実績と取組／

①サマリー

- 顧客純増堅調（前年同期比+10.2%）。一方で顧客獲得費用の先行等により営業減益。但し、第4四半期は、原料価格の低下と顧客増加の効果等により大幅な収支改善を想定。通期で4期連続で営業最高益を見込む。

LPG + 都市ガス	2014/3期 第3四半期	2015/3期 第3四半期	増 減	増減率 (%)
PL & CF (億円)				
売上高	849	869	+20	+2.4%
（LPガス事業）	(495)	(504)	(+9)	
（都市ガス事業）	(354)	(365)	(+11)	
粗利益	326	328	+2	+0.6%
営業利益	38	35	▲3	▲7.9%
（LPガス事業）	(25)	(22)	(▲3)	
（都市ガス事業）	(13)	(13)	(0)	
四半期純利益	27	19	▲8	▲30%
EBITDA	113	111	▲2	▲2%
業容				
お客様軒数(純増) (軒)	28,049	30,916	+2,867	+10.2%
お客様軒数 (軒)	1,057,789	1,097,636	+39,847	+3.8%
ガス販売量 (千トン)	424	428	+4	+0.9%
（LPガス事業）	(214)	(213)	(▲1)	
（都市ガス事業）	(210)	(215)	(+5)	

3. 2015年3月期第3四半期決算の実績と取組／

② LPガス事業 (1) P/L

- ・ お客様数の伸びを背景にガス売上は伸長。消費増税後のガス機器売上減少を補って、LPG事業全体で増収。
- ・ ガス機器の販売エリアを都内へ拡大。拡販推進中。

単位：億円

LPG事業	2014/3期 第3四半期	%	2015/3期 第3四半期	%	増減／増減率	コメント
売上高	495	100%	504	100%	+9／+1.8%	・ 全体で増収
（内、ガス）	(385)		(398)		+13／+3.4%	・ ガス売上堅調
（内、機器工事他）	(110)		(106)		▲4／▲3.6%	・ ガス機器販売減
粗利益	199	40.2%	203	40.3%	+4／+2.0%	
販管費	174	35.2%	181	35.9%	+7／+4.0%	・ 顧客獲得コスト先行 ・ ベースアップ実施
営業利益	25	5.1%	22	4.4%	▲3／▲12.0%	

3. 2015年3月期第3四半期決算の実績と取組／

② LPガス事業 (2) 業容

- ・LPG事業の顧客数は700千軒突破。純増数も前年同期で大幅伸長。エリア別では埼玉・東京・神奈川エリアの伸びが堅調。
- ・ガス販売量も家庭用は順調に拡大。

LPG事業	2014/3期 第3四半期	2015/3期 第3四半期
①お客様純増軒数（軒） *9カ月間の純増数 “	20,806	24,984
千葉/東東京エリア	(2,123)	(2,360)
茨城/栃木/東群馬エリア	(3,109)	(2,710)
東埼玉/北東京/西群馬エリア	(4,124)	(5,956)
西東京/西埼玉/静岡/山梨エリア	(1,537)	(2,616)
神奈川/南東京エリア	(3,578)	(5,048)
連結子会社	(6,335)	(6,294)
②お客様軒数（軒） *12カ月前と比較 “	684,156	715,561
千葉/東東京エリア	(106,812)	(107,550)
茨城/栃木/東群馬エリア	(108,573)	(115,319)
東埼玉/北東京/西群馬エリア	(127,654)	(134,075)
西東京/西埼玉/静岡/山梨エリア	(110,145)	(114,661)
神奈川/南東京エリア	(124,636)	(129,689)
連結子会社	(106,336)	(114,267)
③ガス販売量（千トン）	214	213
家庭用	(110)	(114)
業務用	(104)	(99)

3. 2015年3月期第3四半期決算の実績と取組／

③都市ガス事業(1)連結子会社の紹介

		主要エリア	特徴
東彩ガス	 It's life: クリーンエネルギーと暮らしのハーモニー	埼玉県 春日部市 越谷市	お客様数は220千軒（LPG顧客含む）。用途別のガス販売量は、家庭用約4割、業務用約6割。主要エリア内では住宅や商業施設の開発が活発。街の発展とともにさらなる成長を見込む。
東日本ガス	 ゆたかさをプラスする HIGASHINIHON GAS	茨城県 取手市 千葉県 我孫子市	お客様数は106千軒（LPG顧客含む）。用途別のガス販売量は、家庭用約5割、業務用約5割。
新日本ガス	 SHINNIHONGAS	埼玉県 北本市 久喜市	お客様数は99千軒（LPG顧客含む）。用途別のガス販売量は、家庭用約4割、業務用約6割。新規の工業用大口需要家を獲得し、業務用ガス販売量の伸張を見込む。
北日本ガス	 KITANIHONGAS	栃木県 小山市 鹿沼市 下野市	お客様数は59千軒（LPG顧客含む）。用途別のガス販売量は、家庭用約2割、業務用約8割。顧客に製造業の大口ユーザー。

3. 2015年3月期第3四半期決算の実績と取組／

③都市ガス事業 (2) P/L

- ・ 業務用のガス需要が増加。家庭用の需要増も相俟って、ガス売上高は全体で増加。
- ・ 機器販売は減少。イベント開催や販売機器の絞り込み等で販促中。

単位：億円

都市ガス事業	2014/3期 第3四半期	%	2015/3期 第3四半期	%	増減／増減率	コメント
売上高	354	100%	365	100%	+11／+3.1%	・全体で増収
（内、ガス）	(290)		(306)		+16／+5.5%	・ガス売上堅調
（内、機器工事他）	(64)		(59)		▲5／▲7.8%	・ガス機器販売減
粗利益	127	35.9%	125	34.2%	▲2／▲1.6%	
販管費	114	32.2%	112	30.7%	▲2／▲1.8%	
営業利益	13	3.7%	13	3.6%	0／▲0.0%	・ほぼ横ばい
スライドタイムラグ	▲1.5		▲0.3			

3. 2015年3月期第3四半期決算の実績と取組／

③都市ガス事業 (3) 業容

- 都市ガス事業でも顧客数伸長。埼玉県春日部市・越谷市をエリアとする東彩ガスが堅調。ガス量も伸長。

都市ガス事業	2014/3期 第3四半期	2015/3期 第3四半期
①お客様純増軒数（軒） *1	都市ガス:7,243 (LPG:20,806)	都市ガス:5,932 (LPG:24,984)
東彩ガス	都市ガス:3,108 (LPG:2,418)	都市ガス:4,595 (LPG:1,823)
東日本ガス	都市ガス:1,362 (LPG:1,795)	都市ガス:▲703 (LPG:1,712)
新日本瓦斯	都市ガス:783 (LPG:1,815)	都市ガス:1,079 (LPG:1,334)
北日本ガス	都市ガス:1,996 (LPG:307)	都市ガス:986 (LPG:1,425)
日本瓦斯	都市ガス:▲6 (LPG:14,471)	都市ガス:▲25 (LPG:18,690)
②お客様軒数（千軒） *2	都市ガス:373,633 (LPG:684,156)	都市ガス:382,075 (LPG:715,561)
東彩ガス	都市ガス:167,323 (LPG:44,922)	都市ガス:173,325 (LPG:47,157)
東日本ガス	都市ガス:87,590 (LPG:16,466)	都市ガス:87,249 (LPG:18,677)
新日本瓦斯	都市ガス:72,195 (LPG:23,823)	都市ガス:73,638 (LPG:25,506)
北日本ガス	都市ガス:34,348 (LPG:21,125)	都市ガス:35,646 (LPG:22,927)
日本瓦斯	都市ガス:12,177 (LPG:577,820)	都市ガス:12,217 (LPG:601,294)
③ガス量（千トン）	210	215
家庭用	(68)	(69)
業務用	(142)	(146)

*1 9ヵ月間の純増数

*2 12ヵ月前と比較

3. 2015年3月期第3四半期決算の実績と取組 / ④B/S

- ・ 総資産に大きな変化無し。自社株TOB(14/7/9決済)によりNet D/E Ratioは上昇。一方でC/Fは安定 (P12)。

単位：億円

	2014/3期 第3四半期	2015/3期 第3四半期	増 減
総資産	1,212	1,196	▲16
現預金	112	100	▲12
流動資産	295	280	▲15
固定資産	916	916	0
有利子負債（除くリース債務）	517	639	+122
Net有利子負債（除くリース債務）	405	539	+134
純資産	436	305	▲131
（内、自己資本）	322	305	▲17
（内、少数株主持分）	113	0	▲113
Net D/E Ratio	1.26	1.77	+0.51

有利子負債

- ・ 14/7/9に実施した自社株TOBを目的として有利子負債での調達を実施。

純資産

- ・ 14/7/9に自社株TOBを実施。

少数株主持分

- ・ 完全子会社化(2014/3/7効力発生)により少数株主持分はほぼゼロ。

Net D/E Ratio（Net有利子負債÷自己資本）

- ・ 自社株TOBにより数値が上昇。Cash Flowは安定推移 (P12)。

3. 2015年3月期第3四半期決算の実績と取組／⑤Cash Flow

- ・ 当社のCFは(収益も)第4四半期に偏重。
- ・ 通期では、投資CFは営業CFとバランスする見込。

単位：億円

	2014/3期 第3四半期	2015/3期 第3四半期	増 減
EBITDA	113	111	▲2
営業CF	+53	+69	+16
(内、各種償却費)	(75)	(76)	(+1)
投資CF	▲45	▲89	▲44
(内、有形固定資産取得)	(▲52)	(▲82)	(▲30)
財務CF	▲46	▲21	+25
(内、借入収支)	(+68)	(+143)	(+75)
CF Total (換算調整前)	▲38	▲41	▲3

営業CF

- ・ 原料価格の低下により在庫簿価が低下。
運転資金の改善によりCF増加：+16億

投資CF

- ・ パイプライン延長、デポ(LPGホッパ)の
無人中継点)新設、本社屋購入等：
▲82億

財務CF

- ・ 自己株式取得：▲144億
- ・ 借入金収支：+143億
- ・ 配当金の支払：▲13億 など

3. 2015年3月期第3四半期決算の実績と取組／

⑥電力事業

■電力とガスのセット販売開始

- ・自由化後のエネルギー小売で重要な戦略ツールがセット販売。
- ・中核商品である“ガスと電力”のセット商品を2014年12月に販売開始。
 - ・お客様は埼玉県のアルミ鋳造会社。先端分野の装置部品を製造。電力消費量は1700MWh／年、LPガス消費量は140t／年。
- ・既自由化分野であるLPガスと高圧電力(50kW以上)がターゲット。15年3月迄には、大型レジャー施設や産業用等で新たな契約締結を見込む。
- ・16年3月期以降は、集合住宅への営業も開始すると共に、プロダクトの開発を進める。

3. 2015年3月期第3四半期決算の実績と取組／

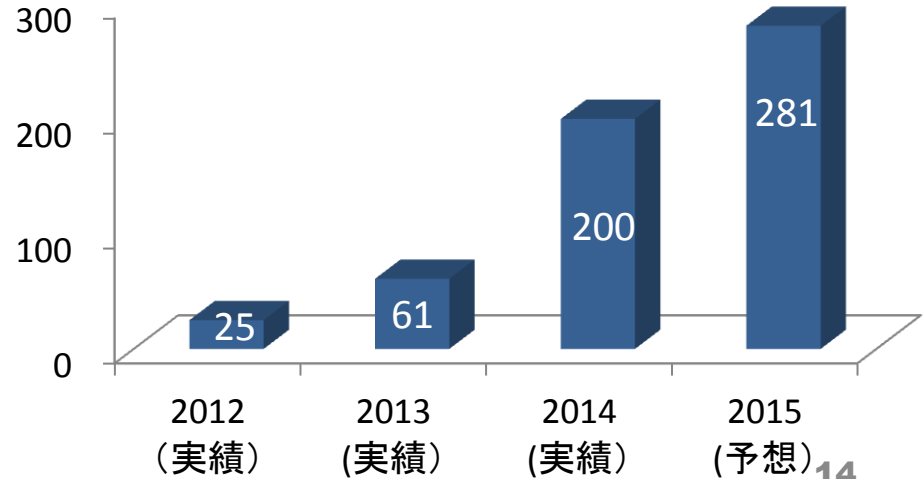
⑦ 北米事業

- ・ 電力・ガス小売事業を手掛ける**Entrust Energy社**及び**NES社**は自前D2D(ドアノック営業)を強みとして引き続き成長中。
- ・ 2014年12月末時点において顧客軒数は約**200千軒**を達成。
(南西部 / **Entrust Energy社** : 約150千軒) (北東部 / **NES社** : 約50千軒)
- ・ ①急増した顧客へのきめ細やかな対応②中長期的なコスト削減を課題として設定し、対応策としてニチガス流の手厚いお客様対応の導入とITシステムのアップグレード及び効率化を推進中。

<当社の海外展開図>



<海外のお客様軒数推移：2014年12月現在> (単位：千軒)



4. 2015年3月期通期業績予想①

- 2015/3期通期の業績予想に変更無し。
- 第4四半期は、LPG事業で原料価格の低下と顧客増加効果等が発現し大幅に収支改善の見込。
- 4期連続最高益となる営業利益100億円の達成を見込む。

単位：億円

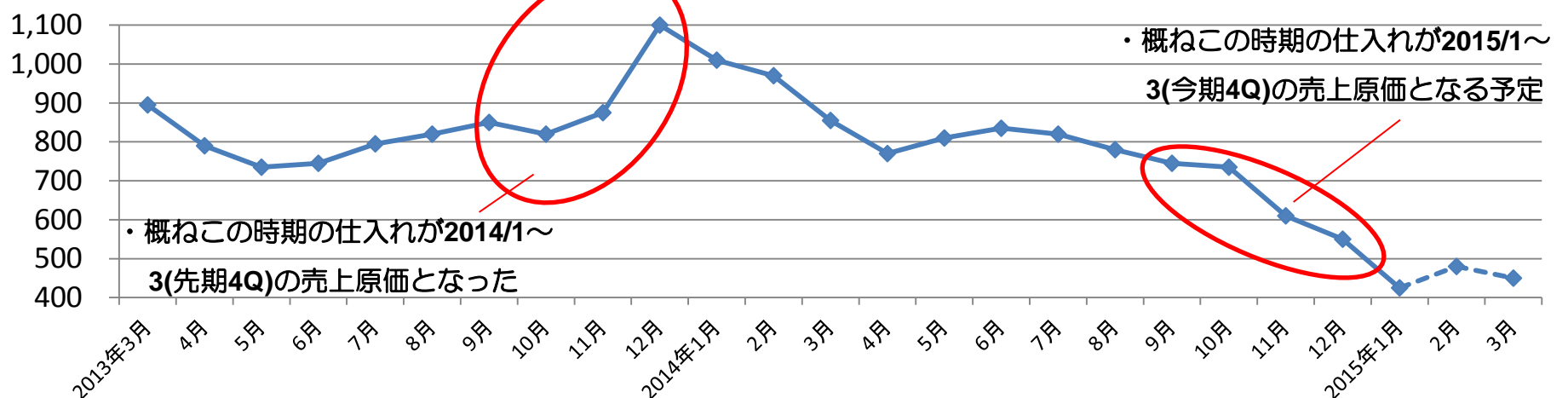
	2014/3期（実績）	2015/3期（予想）
売上高	1,268	1,330
営業利益	90	100
当期純利益	95	60
1株当たり当期純利益（円）	220.93	160.29
EBITDA	193	200

4. 2015年3月期通期業績予想／

② LPG原料価格

- LPG原料価格は低下トレンド。
- 4Qの売上原価となるLPG原料価格は前年比で低下。粗利益の向上に繋がる。

プロパンガスFOB価格推移



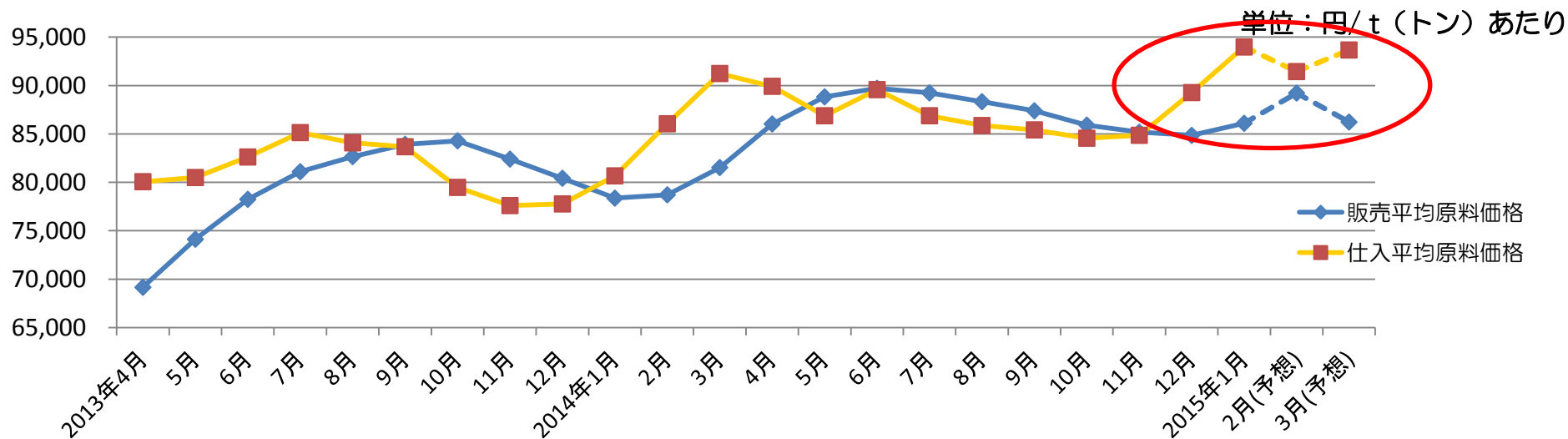
*2・3月は当社予想値

4Qの売上原価を構成する

出典：日本LPガス協会ホームページ
(2015/1/5時点 プロパンFOB価格)

4. 2015年3月期通期業績予想／ ③都市ガス タイムラグ

- ・ 第3四半期までのタイムラグは前期比で減少（P.9）。
- ・ 第4四半期の原料価格は上昇を予想する。



出典：当社グループ予想

5. 株主様への還元に関して

- ・ 2014/3期に1株あたり配当額を13円→26円に倍増。
- ・ 2010/3期に73億円、2014/3期に102億円、2015/3期（14/12月末時点迄）に144億円の自社株買いを実施。
- ・ 今後も安定配当を基本方針とする。

単位：百万円

	2010年3月	2011年3月	2012年3月	2013年3月	2014年3月	2015年3月
1株あたり配当額 (円)	13	13	13	13	26	26(予想)
配当額	547	514	572	630	1,120	900(予想)
自己株式取得額	7,293※1	0	0	1	10,239※3	14,394※5
自社株式処分額			7,467※2		5,344※4	

*配当額は決議ベース

※1 レモンガス他から取得。

※2 OEPとの資本業務提携のため使用。

※3 岩谷産業他から取得。

※4 株式交換による都市ガス4社完全子会社化のため使用。

※5 OEPから取得。